

令和4年度
公立大学法人長野県立大学の業務の実績に関する報告書
参考意見書

令和5(2023)年9月

公立大学法人長野県立大学評価委員会

本参考意見書は、法人運営全般の改善や教育研究の質の向上を目的として、評価結果報告書に記載された中期計画及び年度計画に対する評価コメントとは別に、法人への期待や要望、今後参考となる事項を取りまとめたものです。

大項目	小項目 番号	項目の内容	内 容
1 教育 (1) 人材育成の方向	1	ディプロマ・ポリシー とカリキュラムポリ シー	新年度のオリエンテーションで学生に説明するなど、両ポリシーが学生に浸透するように機会をとらえて繰り返し周知していただきたい。
	5	グローバル教養ゼミ	専門教育を重視する日本の大学教育に一石を投じる授業の開講と言えるが、学生の参加人数が少なすぎる。授業の意義の学生への周知をお願いしたい。
	6	英語集中プログラム	さらなる英語力の向上の打開策として、1クラスあたりの人数の見直しを検討してはどうか。次期中期計画では1クラスの学生人数を少なくとも20人以下に減らすことが望ましい。
	8	グローバルマネジメ ント学部のコース選 択	学生には幅広く学ぶ（できれば3コース）姿勢を4年間持ち続けて頂きたい。長野県立大学 GM 学科生だからこそ、3コースを学ぶ機会が与えられると貪欲に考えるように、教員がしっかりと指導していただきたい。
	18	英語運用能力の向上	海外プログラムや言語教育センターの取組をリンクするなど、学生たちが自分たちの実習の中で行う英語に対する関心を4年間持続し、より高める工夫をされてはどうか。
1 教育 (3) 教育の質の向上	34	FD 研修	教員の参加意欲が高まるように、多様な内容のFD・SDを実施されてはどうか。
	36	授業参観	授業参観に適さない科目以外は一律公開とした上で、教員からの申告により非公開にできるとした方が望ましいと思うがどうか。
5 研究	52	地域課題の解決に向 けて	教員の専門性を生かした講演会等があれば、より地域とのかかわりができてくると思うので、検討してはどうか。
8 業務運営	72	理事会、経営審議会、 教育研究審議会	会議の開催回数だけでなく、議事録には会議における重要な意見も記載することを検討されたい。

大項目	小項目 番号	項目の内容	内 容
	77	教職員の業績評価制度	学部長・学科長が各教員との面談をしっかり行い、教員が納得している評価であることは重要と考えられる。
11 その他業務運営	86	学生と教職員のキャンパスにおける安全確保	寮生の通学路についても、安全確保に力をいれていただきたい。